

鳥取環境大学 学生募集

【大学入試センター試験利用入試（3期）】

■応募要領・問い合わせ先

鳥取環境大学入試広報課 ☎(0857) 38-6720
 ※詳しくは募集要項およびホームページ(<http://www.kankyo-u.ac.jp>)をご覧ください。

学 科	募集人員	選 考 方 法	入学願書 受付期間	合格発表	入学手続
環境政策経営学科 ☆1	若干名	本学独自の試験などは課さない。 (大学入試センター試験利用教科・科目は、募集要項で確認してください)	3/12 (木)	3/27(金)	1次手続きおよび2次手続きとも3/31(火)
環境マネジメント学科 ☆2	若干名		3/24 (火)		
建築・環境デザイン学科 ☆1	若干名		【必着】		
情報システム学科	若干名				

☆1・・・平成21年4月名称変更 ☆2・・・平成21年4月開設

鳥取環境大学は学生支援制度をさらに充実します!!

鳥取環境大学では、平成21年度から、学業や学内外の活動および学生生活を支援する制度を、さらに充実させます。授業料などの減免制度に加え、環境活動や文化・スポーツ活動への積極参加者、成績優秀者などへの奨学金のほか、「兄弟姉妹施設費免除」などを新設。

学生支援制度に関する問い合わせは鳥取環境大学学務課（学生担当）☎(0857) 38-6712 まで。

鳥取市勤労青少年ホーム

教養講座 春 編 受講生募集

教室名	開催日時	定員
書道教室	4月13日～6月22日 18:30～20:30(月曜日/計10回)	20人程度
茶道教室	4月17日～6月26日 18:30～20:30(金曜日/計10回)	20人程度
華道教室	4月16日～6月25日 18:00～20:00(木曜日/計10回)	20人程度
バランストレーニング教室 (ボクササイズ)	4月16日～6月25日 18:30～20:30(木曜日/計10回)	20人程度

開催場所 鳥取市勤労青少年ホーム
 対象者 市内に在住または勤務する35歳までの人
 募集期間 3月1日(日)～20日(金・祝) 17:00まで
 受講料 無料(要教材費)

※ただし利用者協議会加入のこと。年会費1000円

その他 ●申し込み多数の場合は抽選となります。
 ●受講日程は変更になる場合があります。

申し込み・問い合わせ先 鳥取市勤労青少年ホーム(吉成三丁目) ☎(0857) 24-1702・☎(0857) 24-2944

鳥取環境大学 科目等履修生・聴講生募集

一般の人を対象に科目等履修生(単位取得あり)と聴講生(単位取得なし)を募集しています。

▷受講科目 環境法の基礎、地球と環境、地域生活文化論、環境センシングシステムなど約70科目

▷受講期間 4月9日(木)～8月6日(木)

▷条件 高等学校を卒業(卒業同等)した人で通学可能な人

▷募集期間 3月9日(月)～3月16日(月)

■問い合わせ先 鳥取環境大学学務課 ☎(0857) 38-6710・電子メール: gakumu@kankyo-u.ac.jp

図書館だより

■中央図書館 ☎(0857) 27-5182 開館時間 9:00～19:00
(土・日曜は17:00まで)

■気高図書館 ☎(0857) 37-6036 開館時間 10:00～18:00

■用瀬図書館 ☎(0858) 87-2702 開館時間 10:00～18:00

※休館日は、毎週火曜日、毎月最終の木曜日、祝日の翌日(中央図書館は除く)

鳥取環境大学との連携講演会

▷とき 3月14日(土) 13:30～15:00

▷ところ 中央図書館 多目的ホール

▷演題 「豊かさって何だろう?!」

～田んぼから考える～

▷講師 みつの とおる 三野 徹さん(鳥取環境大学教授)

▷定員 60人 ※申し込み不要

▷参加費 無料

問い合わせ先 中央図書館 ☎上記・☎(0857) 27-5192

平成21年度の移動図書館車の巡回日程

5台分の巡回予定を本誌にとじ込んでいます。コース、時間帯などに変更がありますのでご確認ください。

鳥取大学・とっとり駅南教室 ☆講話とおしゃべり

とき	講師・演題
第31回 4月4日(土)	鳥取大学・野村證券連携講座 第1回(全6回) 「私たちの暮らしとお金を考える」 —自己責任時代のマネープランと人生設計— ①私たちを取り巻く環境の変化

時間 13:30～15:00 ところ 中央図書館
 参加費 無料 ※定員40人程度。事前予約は必要ありません。

鳥取市雇用創造協議会

◎3月開催講座受講者募集中◎

日時	講座内容	会場	定員	申込期限
3/14(土)、15(日) 9:30～16:30	創業・起業者 育成講座	文化 センター	20人	3/9 (月)
3/18(水) 9:30～16:30	販路開拓・ 拡大支援講座	県民ふれ あい会館	15人	3/13 (金)
3/23(月)、24(火) 13:00～17:00	デザイン力 養成講座	鳥取産業 会館	20人	3/13 (金)
3/26(木) 9:30～16:30	ブランド化 推進講座	とりぎん 文化会館	30人	3/23 (月)

▷受講料 無料

▷申し込み 電話・FAX・電子メールのいずれかで下記まで、または公式ホームページにて。

ホームページアドレス <http://www.tottori-koyou.com>

問い合わせ先 鳥取市雇用創造協議会(市役所第2庁舎地域経済戦略室内) ☎(0857) 20-3214・☎(0857) 20-3046・✉ tottori-koyou@city.tottori.tottori.jp

鳥取市の人口

男 : 95,648人 [-33]
女 : 102,906人 [-81]
合計 : 198,554人 [-114]
世帯数 : 76,091 [-38]

平成21年2月1日現在 [] 内は前月比

※住民登録人口と外国人登録人口を合計したものです。

鳥取市役所

☎(0857)22-8111(代)

☎(0857)20-3040

〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

本庁舎 尚徳町116番地

第2庁舎 上魚町39番地

駅南庁舎 富安二丁目138番地4

鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.lg.jp/>

音声読み上げなどの支援機能があります

ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.lg.jp/mobile/>

電子メール

kouhou@city.tottori.lg.jp

※平成20年12月1日からホームページアドレス、メールアドレスが変更になりました。パソコンなどの登録の変更をお願いします。

各総合支所

国府 ☎(0857)39-0555

福部 ☎(0857)75-2811

河原 ☎(0858)76-3111

用瀬 ☎(0858)87-2111

佐治 ☎(0858)88-0211

気高 ☎(0857)82-0011

鹿野 ☎(0857)84-2011

青谷 ☎(0857)85-0011

編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

☎(0857)20-3159

印刷/日ノ丸印刷株式会社

お持ち帰り用の市報を、地区公民館などに設置しております。どうぞご利用ください。

市長からの手紙

最終回



(有)タンクテックから寄贈された給水車
(H20.7.17 市役所本庁舎横にて)

安全な水道水をできるだけ安く！

市民生活にとって欠くことのできない飲料水や生活水の確保に、水道事業は重要な役割を担っています。本市は、より安全な水道水をできるだけ安く市民のみなさんへお届けするため、水道管の耐震化などの設備改善や事業運営の効率化に努めています。

本市の水道事業で、特に大きな課題となっている病原生物クリプトスポリジウムなどの除去については、現在建設中の「江山浄水場」の計画的な整備により、水道局だより(2009.3.1付)で明らかのように、平成22年度には計画区域の全域において膜ろ過による安全で上質な水の供給を開始します。

また、水道事業の運営については、浄水施設のろ過方式の見直しにより建設費や維持管理費などの事業費の大幅な縮小を図るとともに、平成17年度に策定した「鳥取市水道事業長期経営構想」に基づき、平成17年度から19年度の3年間に1億5,567万8,000円の経費削減を実現しました。さらに、上水道建設に係る減価償却の特例を活用して、平成20年度から平成26年度までの7年間で9億6,822万9,000円の経費圧縮を図ります。

本市は、浄水施設の整備による水道水の質の向上にともない、水道料金の見直しを平成22年度に計画していましたが、経費削減等の成果を踏まえて、料金改定を平成23年度の夏以降に先送りしたいと考えています。これにより、他都市に比べて安い本市の水道料金をできるだけ維持し、厳しい経済情勢の中での市民や企業のみなさんの負担を軽減いたします。料金改定の具体的な内容・時期については、今後、市民のみなさんのご意見を踏まえ、鳥取市水道事業審議会の審議や市議会の議決を経て決定いたします。また、河原地域の水道料金については、他の地域に比べると高額なので、一足早く22年度中に第1段階の料金値下げを実現したいと考えています。

私は、日本一おいしい安全な水をできるだけ安く供給することが水道事業の最大の使命であると考えておりますので、引き続き市民のみなさんの立場に立って、全力でこの課題に取り組んでまいります。

鳥取市長 竹内 功